

国際博覧会及び国際園芸博覧会を巡る動向について

令和4年7月8日

1. 国際園芸博覧会の概要

- 国際園芸博覧会は、国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造等を目的に開催される博覧会。
- 国際園芸家協会（AIPH、事務局：英・オックスフォードシャー）の承認を得て行われる。
- 最上位であるA1の国際園芸博覧会は、「国際博覧会に関する条約」に基づき設置されている博覧会国際事務局（BIE）の認定が必要。

国際博覧会

BIE「博覧会国際事務局(政府加盟)」登録・認定

BIE: Bureau International des Expositions

B I E: 「国際博覧会に関する条約」に基づき加盟国の拠出金によって運営されている組織。170カ国のメンバーで構成。本部はフランス・パリ

登録博
(旧一般博)

認定博
(旧特別博)

1970
日本万国博覧会
「大阪万博」

1975
沖縄国際海洋博覧会
「沖縄海洋博」

2005
日本国際博覧会
「愛知万博」

1985
国際科学技術博覧会
「つば科学万博」

2025
国際博覧会
「大阪・関西万博」

1990 国際花と緑の博覧会
「大阪花の万博」

2027年国際園芸博覧会

国際園芸博覧会

AIPH「国際園芸家協会(民間団体等加盟)」承認

AIPH: International Association of Horticultural Producers

A I P H: 国際的レベルで園芸生産者の利益を図り、園芸技術の向上を図るために設立された非営利団体。世界各国71の園芸・造園団体等により構成（令和4年5月現在）。日本では（一社）日本造園建設業協会が会員。事務局は英・オックスフォードシャー

種別	A1	B	C	D
名称	世界園芸博覧会	国際園芸博覧会	国際園芸展	国際園芸見本市
開催期間	長期間開催 3～6カ月間	長期間開催 3～6カ月間	短期間開催 4～20日間	—
最低面積	50 ha	25 ha	0.6 ha	—
BIE承認	必要	—	—	—

2000 国際園芸・造園博覧会
ジャパンフローラ 淡路

2004静岡国際園芸博覧会
パシフィックフローラ浜松

2. 国際博覧会の潮流

登録博はかつての”産業・科学技術の展示の場”から”人間・環境の課題解決提言の場”へ変化してきている。

認定博は多様なテーマにより開催され、1960年以降盛んに国際園芸博覧会が開催されている。



注) テーマ等は仮訳

出典1) ※巻末に資料一覧あり。以下同じ。 2

3. 国際博覧会（万国博覧会）の主旨等

「国際博覧会」とは、国際博覧会条約に基づいて、正式に博覧会国際事務局（BIE）に登録又は認定されたものをいう。「公衆の教育を主たる目的とする催し」であり、人類の進歩や将来の展望を示すものである。当初の開催主旨に加え、第115回BIE総会決議（1994年）等、時代の移り変わりに伴い求められる役割が拡大している。

「国際博覧会条約」（抜粋） ※外務省訳

1928年11月22日にパリで署名され、1948年5月10日、1966年11月16日、及び1972年11月30日、1988年5月31日の議定書で改正された国際博覧会に関する条約

第一条 定義

1. 博覧会とは、名称のいかんを問わず、公衆の教育を主たる目的とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望を示すものをいう。
2. 博覧会は、二以上の国が参加するものを、国際博覧会とする。

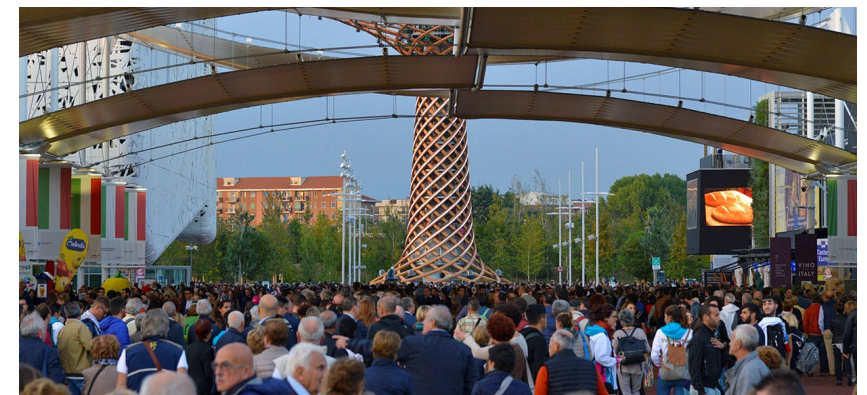
1994年 第115回 BIE総会決議（抜粋）（1994/6/8）

- ・全ての博覧会は、現代社会の要請に応えられる今日的なテーマがなくてはならない。
- ・テーマは、全ての参加者がそれを表現できるほどに十分大きなものであって、当該分野における科学的、技術的及び経済的進歩の現状と、人類的、社会的な要求及び自然環境保護の必要性から諸問題を浮き彫りにするものでなければならない。



1851年ロンドン万博

出典2)



2015年ミラノ万博

出典3)

4. 国際園芸博覧会の潮流

国際園芸博は、欧州諸国から、アジアや中東諸国での開催に拡大している。当初は園芸産業振興が主眼であったが、現在は園芸産業振興とともに、博覧会を契機としたまちづくりや社会課題への貢献が展開されている。

【1948】AIPH設立

共通ルールのもと展示の品質の保証された万国博覧会を開催するため、31カ国が国際条約に署名し、フランス・パリにおいて設立。

■ 欧州諸国で園芸産業振興を主眼とした開催

1960 フロリアード・ロッテルダム(オランダ)

Floriada【オランダ】

- ・オランダ国内で10年に1回開催
- ・花卉園芸産業の振興、国際見本市的要素が強い

1963 IGA・ハンブルグ(ドイツ)

IGA【ドイツ】

- ・ドイツ国内で10年に1回開催
- ・都市の環境政策やまちづくり・公園緑地整備の促進

1972 フロリアード・アムステルダム(オランダ)

1973 IGA・ハンブルグ(ドイツ)

1982 フロリアード・アムステルダム(オランダ)

1983 IGA・ミュンヘン(ドイツ)

1984 リバプール国際庭園博覧会(英国)

■ 欧州圏からアジア、中東諸国での開催に拡大

1990 国際花と緑の博覧会「大阪花の万博」

【テーマ】自然と人間の共生

- ・アジアで初めての国際園芸博覧会として開催。環境問題を推進し、都市緑地の3倍増計画等幅広い戦略の一環として開催。
- ・会場跡地は、一部の施設を残し、都市公園として再整備された。

※ 以下、Aクラスの開催実績



出典4)



出典5)

■ 博覧会を契機としたまちづくりや社会課題への貢献に展開

- 1992 フロリアード・ハーグ・ズータメア(オランダ) 【テーマ】 品質、技術、科学および管理の分野で継続的な更新プロセスに関与する園芸
- 1993 IGA・シュトゥットガルト(ドイツ) 【テーマ】 都市と自然 - 責任あるアプローチ
- 1999 昆明世界園芸博覧会(中国) 【テーマ】 人間と自然 - 21世紀への行進
- 2002 フロリアード・ハールレマミーア(オランダ) 【テーマ】 21世紀の生活の質におけるオランダ園芸と国際園芸の貢献
- 2003 IGA・ロストック(ドイツ) 【テーマ】 シーサイドパーク 新しい花の世界
- 2006 チェンマイ国際園芸博覧会(タイ) 【テーマ】 人類への愛

2012 フロリアード・フェンロー(オランダ)

【テーマ】 自然と調和する人生

- ・会場は、持続可能性の原則に沿って開発され、自然地形を最大限に活用し、25haの既存の森林を保護した。
- ・会場跡地は、フェンローグリーンパーククイノベーションコンプレックスとして、農業・園芸分野の起業家、研究者のためのフィールドとして利用されている。



出典6)

2016 アンタルヤ国際園芸博覧会(トルコ)

【テーマ】 花と子供達

- ・園芸と農業での経験の共有、緑地の創出と新たな雇用機会を通じた生活の質の向上を目的に開催
- ・会場跡地は、国際協力を促進し、農業問題に対処する知識を共有し、鍵を握る環境問題への認識を高めるための、国際的な技術・トレーニングセンターとしての活用が宣言されている。



出典7)

2019 北京国際園芸博覧会(中国)

【テーマ】 緑色生活 美麗家園(緑の生活、美しいふるさと)

- ・2019年は中国建国70周年にあたり、2022に開催される冬季オリンピックの基盤整備の一環として北京市延慶区において開催。
- ・会場跡地は、2020年4月28日より「北京世園公園」として開園し、生活文化の展示、園芸産業の展示、観光レジャーへの対応、冬季五輪でのサービス拠点、の4つの機能を果たすことを目的としている。

2022 フロリアード・アルメーレ(オランダ)

【テーマ】 成長する緑の都市

- ・緑、食、健康、エネルギーをサブテーマとし、ひらめきと情報を見つけ出す体験を提供。
- ・会場跡地は、緑の原則に基づく新たな都市の区画として整備される。



出典8)

2023 ドーハ国際園芸博覧会(カタール)

【テーマ】 緑の砂漠 よりよい環境

- ・砂漠化を食い止める革新的な解決策についての想起、周知を目的として開催。
- ・会場は都市の歴史的な中心部に近い公園を活用。

2027 国際園芸博覧会(日本)

【資料出典一覧】

出典1)	写真(4点) : BIE HP https://www.bie-paris.org/site/en/all-world-expos (2019年5月31日閲覧)
出典2)	写真 : BIEHP https://www.bie-paris.org/site/en/1851-london# (2019年8月21日 閲覧)
出典3)	写真 : BIEHP https://www.bie-paris.org/site/en/2015-milan (2019年8月21日 閲覧)
出典4)	写真(2点) : アンタルヤEXPO2016HP http://expo2016-antalya.blogspot.com/ (2019年7月1日閲覧)
出典5)	図 : BIE HP https://www.bie-paris.org/site/en/1990-osaka (2019年7月1日閲覧)
出典6)	図 : BIE HP https://www.bie-paris.org/site/en/2012-venlo (2019年7月1日閲覧)
出典7)	図 : BIE HP https://www.bie-paris.org/site/en/2016-antalya (2019年7月1日閲覧)
出典8)	図 : AIPH HP http://aiph.org/aiph_event/doha/ (2019年7月1日閲覧)